



道路事業

1. 食料供給基地としての持続的発展及び世界水準の観光地の形成を目指す地域社会の形成

○広域分散型の地域構造を支える道路ネットワークの形成

北海道内外の人流や物流の拡大、地域・拠点間の連携を確保するため、高規格幹線道路等のネットワークの構築を推進します。

- ・国道5号 倶知安余市道路(倶知安～共和) 延長11.5km
- ・国道5号 倶知安余市道路(共和～余市) 延長27.6km

○「生産空間」の生活を支える「道の駅」の活用・充実

北海道の地方部に広域に分散している「生産空間」の維持・発展のため、道の駅を活用した取組を推進します。(小樽開発建設部管内 14駅)

○世界水準の観光地の形成

ドライブ観光を推進する「シーニックバイウェイ北海道」において、地域の魅力ある道路景観が観光目的となるよう、秀逸な道等について、ドライブ観光客等への情報発信・誘導、景観の重点的保全等を進めています。小樽開発建設部は、管内の「支笏洞爺ニセコルート」の活動を支援しています。



整備前



整備後

電線の見えない化
(国道276号 八幡ビューポイントパーキング)

2. 強靱な国土づくりと安全・安心な社会基盤の形成

○道路の防災・震災対策

大規模災害時の救急救命活動や復旧支援活動を支えるため、緊急輸送道路の強化を推進します。

- ・国道5号 塩谷防災 延長1.5km
- ・国道229号 島牧防災 延長6.1km

○道路施設の老朽化対策

安心・安全の確保のため、インフラ長寿命化計画(個別施設計画)に基づき、将来にわたって必要なインフラの機能を発揮し続けるための取組を推進します。

- ・国道276号 宿内橋架替【H30年度新規事業化】 延長0.1km
- ・老朽化対策



H30.3.17開通 国道5号 忍路防災

○冬期交通の安全確保と暴風雪災害時におけるきめ細かな地域支援

安全で円滑な冬期道路交通の確保を図るため、気象状況や交通状況等を踏まえて、適切なタイミングで除排雪作業を実施します。また、関係機関で組織する道路防災連絡協議会で相互の連携強化を図るとともに、自治体支援のため除雪機械の貸付やリエゾン*の派遣による災害関連情報の共有等の支援体制構築について継続的に実施します。

*リエゾン: 重大な災害の発生または発生のおそれがある場合に情報収集等を目的として自治体へ派遣する職員

○交通安全対策の推進

事故データや地域の声、ビッグデータを活用した分析により、事故の危険性が高い区間等を抽出して重点的な対策を実施する事故ゼロプラン(事故危険区間重点解消作戦)を推進します。

- ・国道5号 栄町中央帯整備、然別余市線交差点改良【H30年度新規事業化】、他2箇所
- ・国道229号 野束歩道整備、歌棄路肩改良【H30年度新規事業化】
- ・国道230号 喜茂別事故対策

○無電柱化の推進

道路の防災性の向上、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観の形成や観光振興の観点から、地域住民や電線管理者等と連携し、無電柱化を推進します。

- ・国道5号 小樽花園電線共同溝
- ・国道229号 余市駅前電線共同溝

道路事業の概要

路線名	主要事業	
国道5号	高規格幹線道路の整備	倶知安余市道路(倶知安～共和)、倶知安余市道路(共和～余市)
	防災対策	塩谷防災
	電線共同溝の整備	小樽花園電線共同溝
	交通安全対策	栄町中央帯整備、然別余市線交差点改良【H30年度新規事業化】 蘭島交差点改良【H30年度新規事業化】 潮見台交差点改良【H30年度新規事業化】
国道229号	防災対策	島牧防災
	電線共同溝の整備	余市駅前電線共同溝
	交通安全対策	野束歩道整備、歌棄路肩改良【H30年度新規事業化】
	老朽化対策	橋梁修繕、トンネル修繕
国道230号	交通安全対策	喜茂別事故対策
国道276号	老朽化対策	宿内橋架替【H30年度新規事業化】、橋梁修繕
国道337号	老朽化対策	橋梁修繕
国道393号	老朽化対策	橋梁修繕